

いつも翠ヶ丘野球部の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

私事で申し訳ありませんが、6月19日の活動後、しばらくの間お休みをいただいておりますが、関係者のみなさまのご理解により9月24日より現場復帰させていただきました。6年生が卒団するまでの残された期間、6年生は翠ヶ丘野球部員として、また東林小生として立派に卒団できるように、5年生以下の選手たちには野球を通じて、周りの方々にたくさん愛される人になってもらえるよう指導していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

#### 1. 東林ジュニア大会兼田野倉杯東林支部予選

監督として復帰した初日が東林ジュニア大会兼田野倉杯東林支部予選の最中でした。久々に見る5年生以下の躍動感溢れる姿に感動し、見事相南ジュニアーズに勝利！。その後は天候に泣かされ、いつ試合ができるのか・・・と日程調整が続き、迎えた上鶴間ブラックス戦では1点を先制するも、こちらのミスが重なり悔しい敗戦。グループ2位で迎えた翌日の3位決定戦。試合前には5年生以下が一つになって「勝ち」にこだわり、佐々木陵惺選手のホームランも飛び出し、見事TRYに勝利！3位をもぎとってくれました。この3試合に大きな応援をしていた6年生も5年生以下の活躍を見て、良い刺激をもらえたはずです。

#### 2. 南区長杯争奪 兼 南部少年野球秋季大会

6年生最後の公式戦「南区長杯争奪 兼 南部少年野球秋季大会」が開催されました。昨年、先輩たちを中心にして見事優勝した大会ですが、市民選手権、秋季大会を見ていると、「このままでは1回戦も勝ち上がれないかも・・・」と私の中で不安が一杯になり、選手たちに「1段ずつ、決して高くはない階段かもしれないけど、確実に上がって行こう」と話をしました。大会までの時間が少なかったのも、できることは限られていたのですが、そんな中で涙を流しながら練習に取り組んでいる選手たちを見て、大会直前には選手たちの目の色と気持ちが変わっているのがわかりました。その一つが「ボール回し」という練習です。2分間失敗することなくベース間を投げていくのですが、9月には1分もできなかったのが、大会前日に2分15秒できたのです。「きみたちならできる！絶対勝とう！」と大会に臨みました。

翠ヶ丘野球部は2回戦から始まり、相手は春に練習試合をやっているサンダース。練習試合では勝つてはいたものの相手の選手も成長しているので油断だけはしないように選手たちに伝えました。この試合は3点を先制されるも、その裏に相手のミスにつけこんで4点取って逆転！その後を全員の力で0点に抑え、見事、初戦を突破しました。次の3回戦の相手は谷口ファルコンズ。こちらは春の練習試合で負けている相手。絶対リベンジするんだ！と選手たちと誓い試合に臨みました。この試合は投打がかみ合い、ファインプレーもあり、9対0で勝利。いよいよ「ひばり球場」へあと一歩のところまで来た準々決勝。相手は秋季大会でコールド負けした相武台ファイターズでした。その時の試合を私も見ていたのですが、雨のせいではないのですが、見ている側から見ても元気がない、覇気がない。。6年生最後の公式戦でそんな姿は見たくない。。そんな気持ちで当日を迎え、「今日も絶対にリベンジしよう。勝とうよ。勝とうよ。」と朝から何度も何度も選手たちに伝えました。試合内容はというと1回表の相手の攻撃を3者凡退に抑え、その裏には3点を先制する理想的な立ち上がりでした。しかしながらこちらにミスが出て、2回表にすぐに逆転されてしまいました。でも、その回が終わりベンチに帰ってくる選手たちは全員が全力でベンチに戻ってきてくれました。選手たちは誰一人諦めていない。絶対逆転するんだ！という気持ちが伝わってきました。その後もエラーも出ました。三振もしました。ダブルプレーもされました。今までだったらエラーをしたら声が出ず、三振したらうつむいてベンチに帰ってきていた選手たちが、この試合では上を向いて次に向かっていました。その後も点を取られても取り返すという素晴らしい試合内容でしたが、結果6対9で負けました。しかしながら、特に最終回の裏の攻撃で1点を返したときには、「翠ヶ丘が逆転する！」みたいな雰囲気深堀公園グラウンド全体を包んでいたような気がします。それだからこそ「ゲームセット」が聞こえた瞬間、選手たちの多くが涙が流していたのも理解できました。今振り返ると、6年生を中心に、選手たちがよくここまで成長してくれたと思います。大会の結果については監督である私の責任ですが、選手たちにとってはとても意味のある大会であったと言っておきたいです。

大会期間中は、本当にたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。特に相武台ファイターズ戦の深堀公園では感動的な応援をありがとうございました。選手たちの活動はまだまだ続きますので、引き続き部の活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。